

東京都特別支援学校総合文化祭

第27回 音楽部門音楽会

11月14日（水）に国立オリンピック記念青少年総合センターで総合文化祭が行われました。9校11キャンパスが参加し、合奏や和太鼓、バンド演奏などが披露されました。

城東分教室は、和太鼓で「ぶち合わせ太鼓」を演奏しました。先生をよく見て、全員のリズムをピタリと合わせることを大切にして練習を重ねてきました。いざ、本番。6年生の阿吽の呼吸でぶち合わせが始まり、それに続いて5年生、4年生が息を合わせて力強く演奏をしました。その昔、漁師たちが大漁を願い心をひとつにして太鼓を叩いたように。1つの太鼓を1つの村の船だとイメージして、2～3人で一つの太鼓を叩きました。そこで難しい回転にも挑戦し、速いスピードで入れ替わりながら他の太鼓（船）と息を合わせました。最後のポーズやかっこいい立ち方にもこだわり、他の太鼓（船）に負けないとばかりの気迫あふれる演奏でした。

